

定期検査と始業点検

バッテリーの定期検査

1ヶ月に1度は、バッテリー自体が変形していないかを確認してください。
1ヵ月を超えて充電しない場合は、バッテリーの性能低下（使用時間と使用寿命に影響）につながります。このような場合は、バッテリーケースカバーを開け、バッテリーコネクタを抜いて保管してください。また、1か月に1回は本機に接続し、スイッチを入れ、バッテリーインジケーターがすべて点灯することを確認してください。

始業点検

本機を長期間ご使用していただくためにも、毎日の始業点検と定期的なお手入れが必要です。その日の作業を開始する前に、次の点検を必ず行ってください。異常や異音を感じた場合は速やかに販売店までご連絡ください。

	点検項目	点検内容
制動装置	ブレーキの作動点検	ブレーキの効きは十分か
	走行スイッチの点検	作動は正常か
操縦装置	ハンドルの遊び点検	緩み、ガタはないか
車輪	車輪の点検	異常摩擦、損傷はないか
	取付ボルト、ピンの点検	ボルトが緩んだり外れていないか
バッテリー	充電の確認	バッテリーの容量は十分か ターミナル配線が緩んだり傷んだりしていないか
その他	点検項目以外	異常箇所はないか



乗れる電動台車
エネライド

GJ-1007



取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入頂きまして、誠にありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただくために、必ず取扱説明書をお読みいただき、
注意事項をお守りください。
※製品改良のため、外観や仕様が変更場合があります。

⚠ 警告

- ・異常を感じたら速やかに電源をお切りください。
- ・本機に過度な負荷をかけないでください。
- ・本機の下に入らないでください。
- ・滑りやすい路面での走行は避けてください。
- ・高さ5センチ以上の障害物を乗り越えないでください。
- ・傾斜面でバック操作をしないでください。
- ・人や物、障害物など、周りの安全に気をつけてください。
- ・動作インジケータLEDが異常に点滅している時は、操作しないでください。
- ・分解や改造は絶対にしないでください。（お客様にて分解、改造された場合はメーカー保証外となります）
- ・雨天時（降雪時含む）は屋外に放置しないでください。
- ・ホースや高圧洗浄機で直接水をかける行為はお控えください。
- ・本機に使用するバッテリーは専用品です。バッテリーは本品以外に使用しないでください。
- ・本機に使用しているバッテリーを火中に入れたり、加熱、分解することは絶対に止めてください。
- ・バッテリーの廃棄については、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

⚠ 注意

状況によっては重大な結果を招く恐れがありますので、必ず取扱説明書を全てお読みの上、指示に従い、正しくご使用ください。

- ・電動運転をしない場合は電源をお切りください。
- ・万が一、煙が出たり、異臭などの異常を発見した場合はすぐに電源をお切りください。
- ・本品の廃棄については、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

製品仕様

GJ-1007

■外寸：D1709×W690×H1407mm

■荷台内寸法：D1155×W608mm

■荷台高さ：H417mm

■モーター：800W

■バッテリー：24V 80Ah

■充電：8-10h 充電器24V(UL・CE認証)

■連続稼働時間：6時間

■最大登板角度：5°

■最大積載量：500kg

■本体重量：232kg

■最大回転角度：70°

■回転半径：1320mm

■前輪（回転輪）：2×12インチ・ノーパンクタイヤ

■後輪：2×12インチ・ノーパンクタイヤ タイヤカバー付

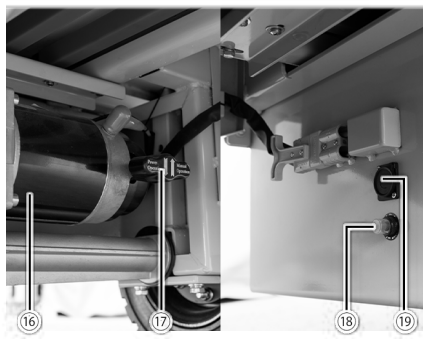
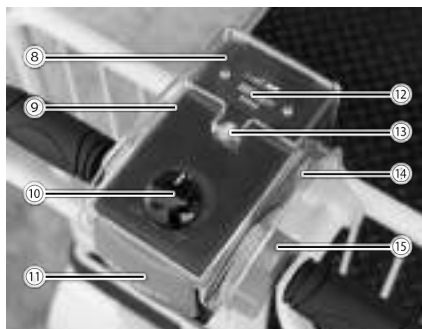
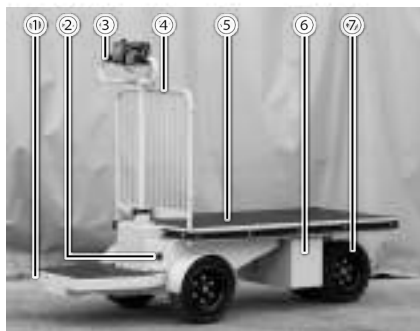
■移動速度：1-7.5km/h

■製造：中国

構成部品

- | | | |
|-------------|----------------|---------------|
| ① ステップ | ⑧ 雨除けカバー | ⑮ スロットル |
| ② 充電ソケット | ⑨ ヒューズ | ⑯ モーター |
| ③ 操作ハンドル | ⑩ 移動速度レギュレーター | ⑰ 電動・手動切替えレバー |
| ④ 柵 | ⑪ 緊急停止ボタン | ⑱ ヒューズ |
| ⑤ 荷台 | ⑫ バッテリーインジケーター | ⑲ 充電ソケット |
| ⑥ バッテリーボックス | ⑬ 動作インジケータLED | |
| ⑦ ノーパンクタイヤ | ⑭ 電源ボタン | |

基本フレーム



バッテリー・充電器のご使用について

◇充電は付属品の専用充電器で行ってください。

◇バッテリーは自然放電します。使用しない時でも1か月に1度は充電してください。バッテリーの充電が降下し過ぎたものはバッテリー性能の劣化により、正常に充電・放電できない恐れがあります。

バッテリーの充電方法

①充電器のACコンセントプラグを100Vの家庭用電源に差し込みます。

✓コンセントプラグは3Pタイプになります



②本体の充電用コネクタに充電器の3極ソケットコードを差し込みます。

✓根元まで確実に差し込んでください

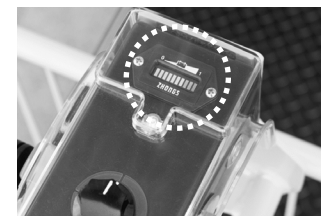


③接続が完了すると充電器のCHARGEがオレンジに。満充電になるとグリーンに色が変わります。



④電源を入れると、操作ハンドルのバッテリーインジケーターで充電残量が分かります。

✓8～9時間の充電で最大6時間稼働します



本体の組立方法-1

■動画でCHECK！

動画で分かりやすくご案内しております。
QRコードを参照してください。



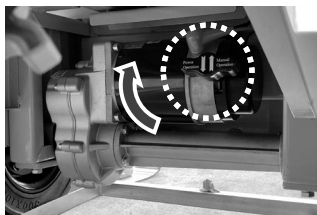
(1)事前準備

梱包された状態から、ビニールやエステルバンド、段ボールを取り外します。



エネライド本体下にある電動・手動切り替えレバーを上にします。

✓マニュアルモードになり、手動で動かせるようになります



鉄製パレットからエネライド本体を降ろします。

✓非常に重いため、必ず2人以上で慎重に作業を行ってください



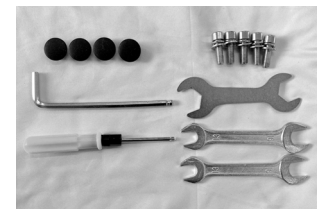
本体の組立方法-2

(2)操作ハンドルの取付

工具の入った段ボールを開封します。

✓中身に以下のものがあるか確認してください

- ・ゴムキャップ×4
- ・ネジ+ワッシャー×5
- ・6角レンチ×1
- ・スパナ（大）×1
- ・ドライバー×1
- ・スパナ（中）×2



操作ハンドルの包装を外し、エネライド本体（背面付近）のネジ穴と合わせ、ネジを手で5箇所仮留めした後、6角レンチで本締めします。



(3)ゴムキャップの取付

エネライドの荷台部2箇所にゴムキャップを当てはめます。

✓予備を含め、4つ入っています



本体の組立方法-3

(4)ステップの取付

エネライド本体（背面）についているネジとワッシャーを8箇所全て外します。

ステップの包装を外し、背面のネジ穴と合わせ、先ほど外したネジとワッシャーを手で仮留めした後、スパナ(中)で本締めします。

- ✓ ステップは重いため、必ず安全な体勢で作業を行ってください
- ✓ 安全のため、上部の4箇所を付けた後に下部の4箇所を付けてください



(5)柵の取付

柵の包装を外した後、付属しているナットとワッシャーをスパナ(大)で外し、荷台部（操作ハンドル側）に差し込みます。

先ほど外したナットとワッシャーを手で仮留めした後、スパナ(大)で本締めします。



オプションの取付方法

■動画でCHECK！

動画で分かりやすくご案内しております。
QRコードを参照してください。



(A)3面柵の取付

正面柵を荷台部に差し込み、ワッシャーとナットを手で仮留めした後、スパナ(大)で本締めします。
片側も同じように締めます。



側面柵を2枚、上から差し込む形で取り付けます。



(B)牽引金具の取付

エネライドのステップ（背面）からネジを取り外し、牽引金具を添えて、外したネジを手で仮留めした後、スパナ(中)で本締めします。

牽引棒を差し込みます。

- ✓ 牽引金具は重いため、安全に十分配慮しながら作業を行ってください



ご使用方法と機能-1

■動画でCHECK！

動画で分かりやすくご案内しております。
QRコードを参照してください。



(1)電源

電源ボタンを押して起動します。



✓ハンドル中央上にあるバッテリーインジケータで充電残量が確認可能です

(2)速度

中央のつまみ(移動速度レギュレーター)を回して速度調整します。



✓右 (🚶マーク) に回すと「加速」
左 (🐢マーク) に回すと「減速」です

(3)方向

ハンドルを左右に操作することで進行方向を定めます。



ご使用方法と機能-2

(4)前進/後退

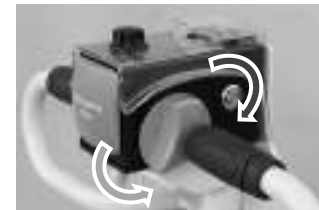
スロットルを前に回すと前進、
後ろに回すと後退します。
※後退時には警告音が鳴ります。



(5)急停止

進行方向と逆向きに素早くスロットルを
回すことで急停止します。

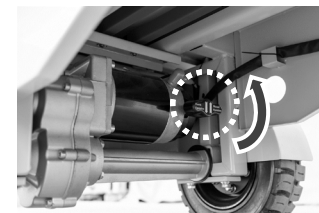
✓後退時はやや緩やかに停止します



(6)マニュアルモード

本体裏にある電動・手動切替えレバーを
上げると手動での移動が可能です。

✓充電切れの際にご活用ください
✓マニュアルモード時は本体の電源を入れないでください



(7)緊急停止

ボタンに触れると自動的に停止します。

